

1 市民ニーズ調査の概要

基本計画の策定にあたり、市民の意見を反映させるため、市民ニーズ調査を実施した。(5.15 から 5.31 まで)

①市民アンケート調査

対象：すべての人（市内、市外を問わない）

- 方法：(1)WEB フォームによる回答
- (2)現地聞き取り
- (3)調査票の留め置き

内容：野々市中央公園の満足度
あつたらしい・利用したいスポーツ施設 など



上段：聞き取り調査状況 下段：留め置き調査状況

②こどもアンケート調査

対象：市内の小学校6年生、中学校3年生

方法：WEB フォームによる回答

内容：野々市中央公園をどのような公園にしたいか
好きなスポーツ・やってみたいスポーツ

2 市民アンケート調査結果について

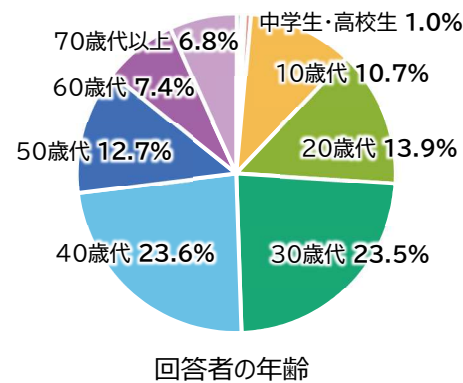
①回答者の属性

市民アンケートでは **835** の回答が得られた。

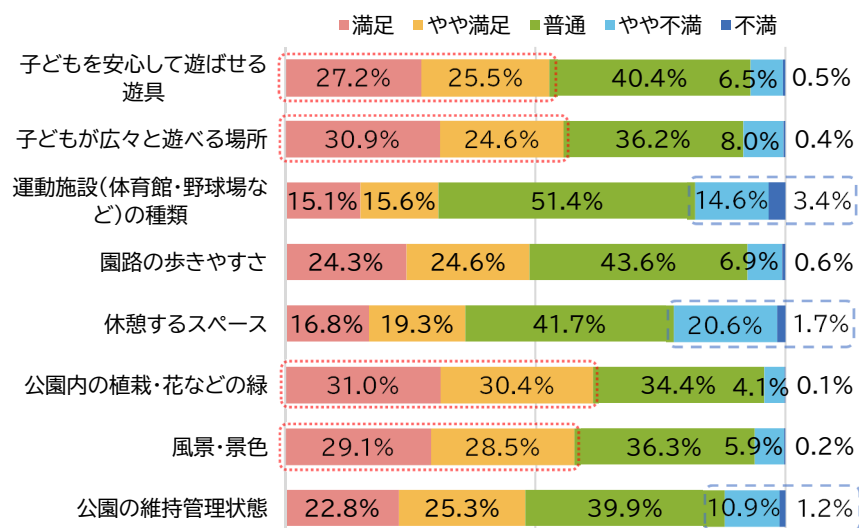
(1)WEB：660 (2)現地調査：140 (3)留め置き：35

回答者の属性として

- 性別は男女がほぼ同数
- 年齢は子育て世代(30~40 歳代)が最も多い
- 野々市市民は 80%、市外は金沢市が最多
- 職業は会社員と学生が多いものの、多くの職種から回答が得られた



②現状の満足度

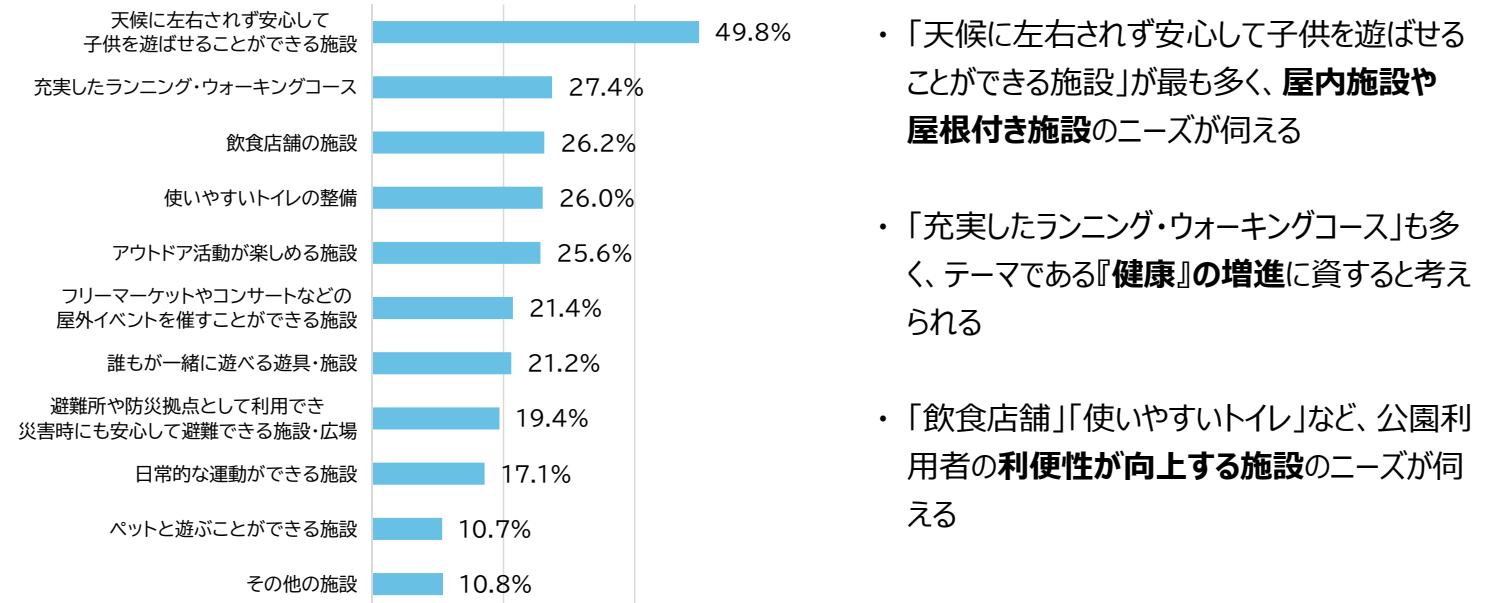


- 「子どもを安心して遊ばせる遊具」「子どもが広々と遊べる場所」「植栽・花などの緑」「風景・景色」では『満足』『やや満足』が過半を占めている
- 「運動施設の種類」「休憩するスペース」「公園の維持管理状態」では『やや不満』『不満』が他の項目に比べて多い

- 多様な活動が可能な施設
- ・ 休憩するスペースの増加
- ・ 適正な維持管理などが求められている

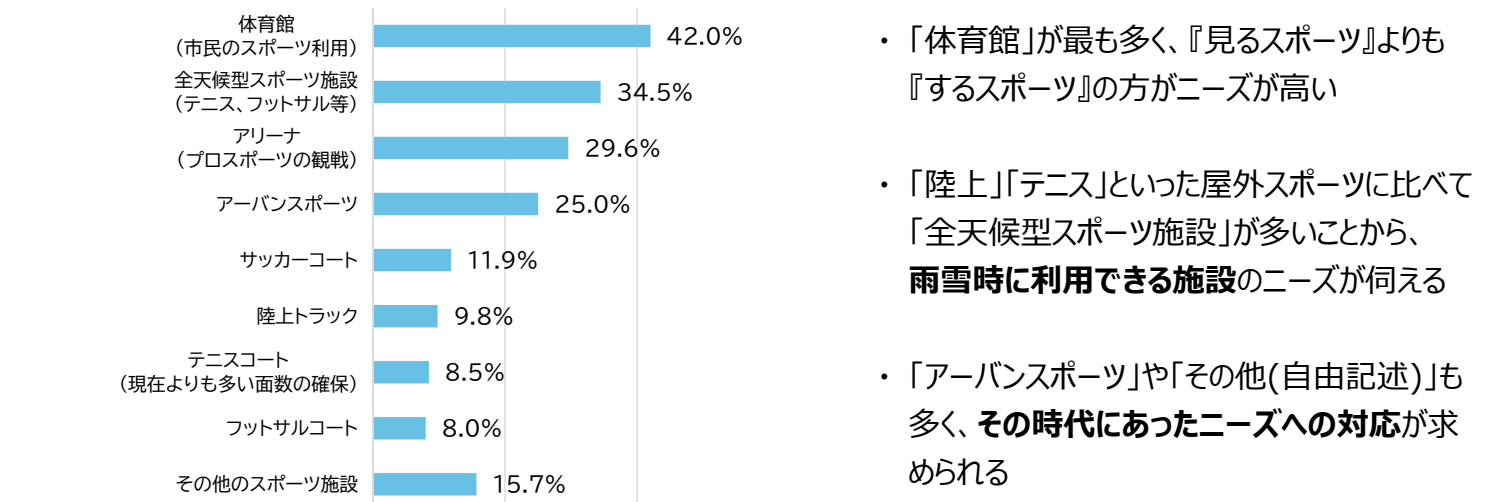
③望ましい機能、あつたらしいスポーツ施設等

野々市中央公園にあつたらしいと思う・あつたら利用したい施設 (3つまで回答可)



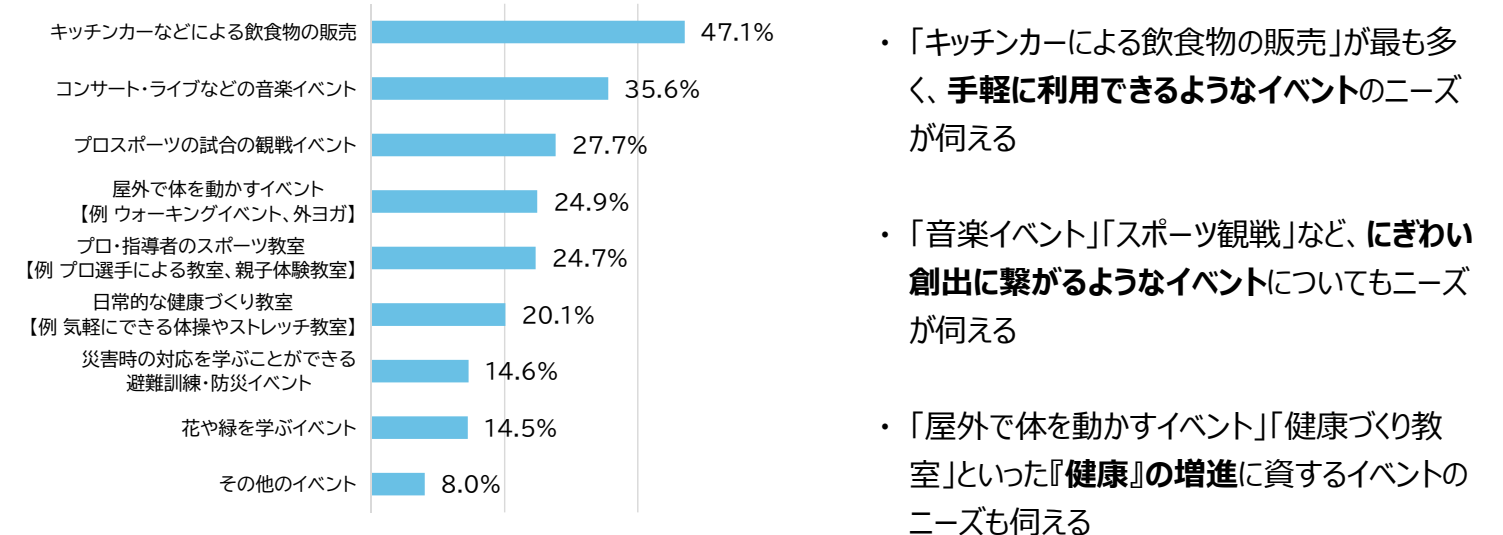
- 「天候に左右されず安心して子供を遊ばせることができる施設」が最も多く、**屋内施設や屋根付き施設**のニーズが伺える
- 「充実したランニング・ウォーキングコース」も多く、テーマである『健康』の増進に資すると考えられる
- 「飲食店舗」「使いやすいトイレ」など、公園利用者の**利便性が向上する施設**のニーズが伺える

野々市中央公園にあつたらしいと思う・あつたら利用したいスポーツ施設 (3つまで回答可)



- 「体育館」が最も多く、『見るスポーツ』よりも『するスポーツ』の方がニーズが高い
- 「陸上」「テニス」といった屋外スポーツに比べて「全天候型スポーツ施設」が多いことから、**雨雪時に利用できる施設**のニーズが伺える
- 「アーバンスポーツ」や「その他(自由記述)」も多く、**その時代にあったニーズへの対応**が求められる

野々市中央公園でやってほしいと思う・やっていたら利用したいイベント (3つまで回答可)



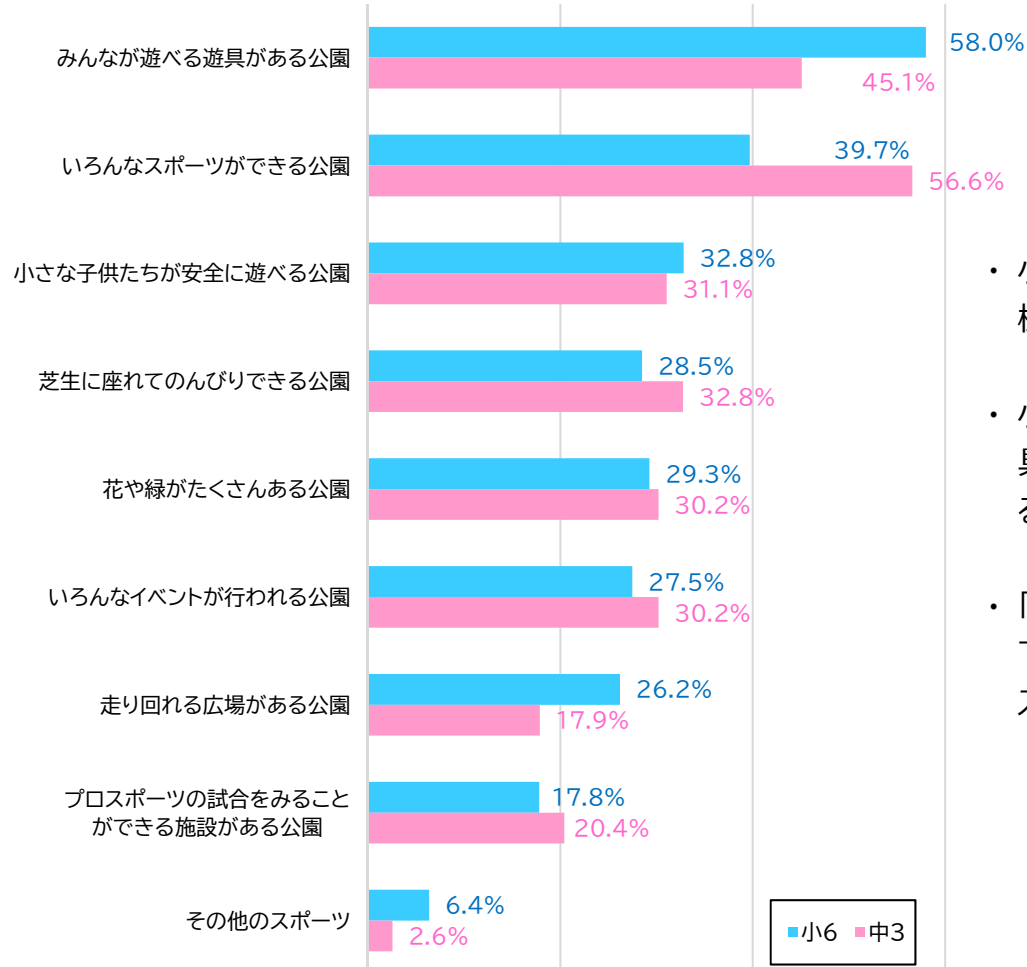
- 「キッチンカーによる飲食物の販売」が最も多く、**手軽に利用できるようなイベント**のニーズが伺える
- 「音楽イベント」「スポーツ観戦」など、**にぎわい創出に繋がるようなイベント**についてもニーズが伺える
- 「屋外で体を動かすイベント」「健康づくり教室」といった『健康』の増進に資するイベントのニーズも伺える

3 こどもアンケート調査結果について

こどもアンケートでは **628** の回答が得られた。

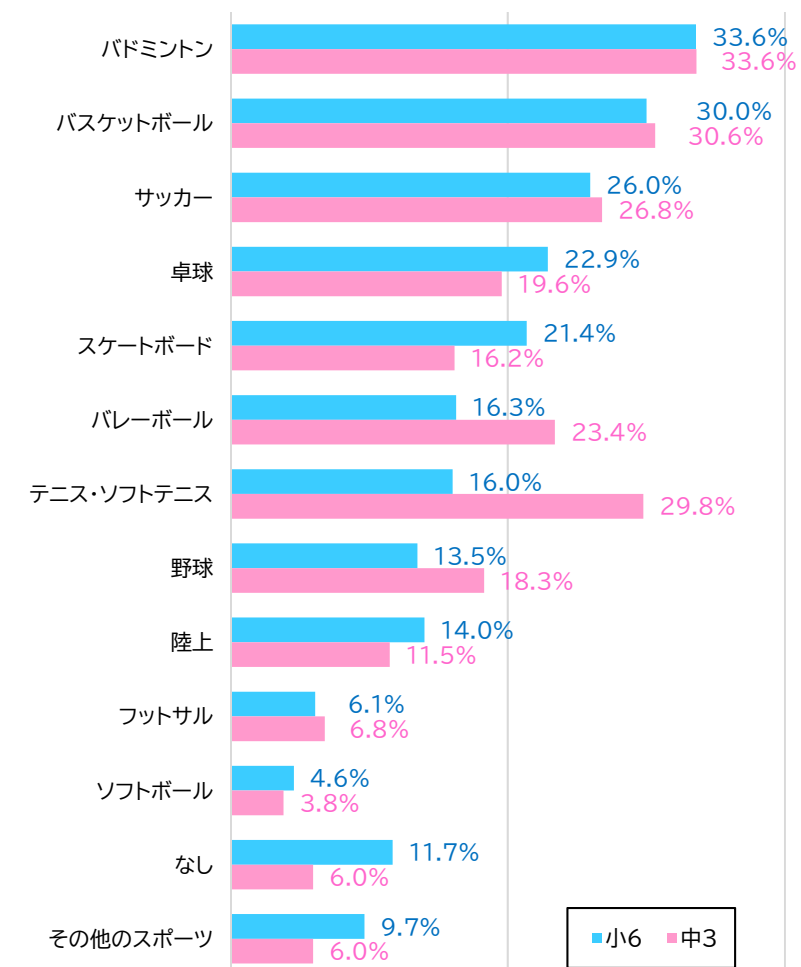
(1) 小学校 6 年生 : 393 (2) 中学校 3 年生 : 235

野々市中央公園をどんな公園にしたいか。または、どんな公園なら利用したいと思うか (3つまで回答可)



- ・ 小6、中3で多少のバラツキはあるが、概ね同じような傾向にある
- ・ 小6、中3どちらも「みんなが遊べる遊具がある公園」「いろんなスポーツができる公園」が上位である
- ・ 「プロスポーツを見ることができる施設」は下位であり、『見るスポーツ』よりも『するスポーツ』が重視されている

好きなスポーツ・やってみたいスポーツ (3つまで回答可)



- ・ 小6、中3どちらも「バドミントン」「バスケットボール」が上位である
- ・ 「テニス・ソフトテニス」「バレーボール」などは小6と中3とで多少のバラツキが見られる
- ・ 「フットサル」「ソフトボール」といった中学校の部活動に無い競技については低い傾向にある
- ・ 全体の1割程度が「なし」と回答
→ 今後スポーツによるまちづくりを展開するためには、さまざまなスポーツ体験ができる場所やスポーツにふれあう機会の創出などによる、さらなるスポーツ振興が必要となる

4 市民ニーズ調査まとめ

満足度調査から得られた課題

- ① 多様な活動が可能な施設
- ② 適正な維持管理
- ③ 休憩するスペースの増加

市民アンケート・こどもアンケートから得られたニーズ

- ・ 「見るスポーツ」よりも「するスポーツ」を重視する傾向にある (市民・こども)
- ・ みんなが遊べる遊具がある公園や色々なスポーツができる公園のニーズがある (こども)
- ・ スケートボードなどのアーバンスポーツや選択肢に無いその他のスポーツのニーズがある (市民・こども)
- ・ 天候に左右されず安心して子供を遊ばせることができる「屋内施設」のニーズがある (市民)
- ・ ランニング、ウォーキングコースや健康づくり教室など、健康に資する施設やイベントのニーズがある (市民)
- ・ 音楽イベントやスポーツ観戦などにぎわい創出につながるイベントのニーズがある (市民)
- ・ 飲食店舗や使いやすいトイレなど、公園利用者の利便性が向上する施設のニーズがある (市民)

課題・ニーズへの対応

- ・ 時代のニーズに応じた柔軟な公園の利活用
- ・ 子育て世代や高齢者など誰もが安らげる空間整備
- ・ 利用者動線を考慮した、休憩・滞在ができる空間整備
- ・ イベントなどで活用しやすい空間整備
- ・ 多目的な利用が可能な屋内施設の整備
- ・ 将来の維持管理も見据えた施設整備